

キャラクター名  
クローネ・フォン・アイゼンベルク

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー	ワークス	UGNエージェントD	カヴァー	女子高生
	ブラム=ストーカー				
オプション		年齢	17	性別	女
覚醒	命令	衝動	殺戮	初期侵食率	36 %
出自	義理の父親	経験	実験体	邂逅	恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	34
肉体	2	0	0		4	6	行動値	10
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	10
精神	2	0	0			2	戦闘移動	15
社会	0	1	0			1	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃			RC	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志			調達	2	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
細剣『赫蜻』	白兵	6r+3	3	5		日本刀相当 細身の両刃剣
ウェポンケース		0				細長のジュラルミンケース
血業一式『雀蜂』	白兵	8r+3		5		1+2 侵蝕率+4 ダイス+2 ※読みは「ルト」ド「アリス」ホ「セ」
血業二式『蛭蜂』		0				3+4 侵蝕率+8 従者作成 作成した従者は「カ」が関与 ※読みは「前略」ガ「ア」ア「カ」

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス			
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリス消費
実験体	P	N	
「バーシヴァル」エレン・ランカスター	P 誠意	N 嫉妬	
「リストラング」クローネ・フォン・アイゼンベルク	P 尽力	N 恐怖	
	P	N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	

最大財産P: 6 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
C:ブラム=ストーカー	2	2	M	-	-	-	-	
効果:	判定のC値-Lv(下限値7)							
鮮血の一撃	1	2	M	武器	-	対決	-	
効果:	白兵攻撃の「グイス」+[Lv+1 HP2消費]個							
赤色の従者	1	5	M	至近	自身	自動	-	
効果:	シ間最大HP[Lv*5+10] 能力値3の従者作成 作成者の判定ダイス-3個							
血の絆	1	3	M	至近	自身	自動	-	
効果:	従者を「リザ」終了まで存在させる							
血の戦馬	2	3	S	至近	自身	自動	-	
効果:	従者1体選択し消滅させる シ間取得した従者専用エフェクト使用可能							
忌まわしき砲弾	5	3	M	-	範囲(選択)	対決	従者	
効果:	組み合わせた攻撃の対象を[範囲(選択)]に変更							
怒涛の狩人	4	3	M	-	-	対決	従者専用	
効果:	6と同時に使用。組み合わせた攻撃の攻撃力+[Lv*5]							
ブラッドリーディング	★							
効果:								
血の彫像	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

・概要  
UGN西ヨーロッパ・イギリス ロンドン支部所属のエージェント。2年前から表面向き留学生として日本の高校に通っている。年齢水準程度の日本語教養はあるが、やや片言気味。表面的なコミュニケーション能力に著しい問題は見られないが、逆に機微には疎く、また自身の意志もうすばんやりしている節がある。エレン・ランカスター曰く「従者より従者らしい」ただ、日本に来てからはサブカルチャーに触れたことで多少改善が見られた様子。

・能力  
シンドロームはブラム=ストーカー。動物や自身を模した従者を操れるが、戦闘の際のリソースを従者に割くことが不得手という本末転倒さで、今ひとつ従者の強みを活かさない。そのため戦闘時は従者を身に纏い、自身の能力としてしまうスタイルが定着した。強力ではあるものの、加速度的な侵蝕率の上昇と侵蝕率危険域内での高火力高反動の技の行使は、文字通り命を擲つに等しく、元いたロンドン支部でも危ぶまれている。

・経歴  
産まれは ドイツ連邦共和国 ラインラント=プファルツ州アイゼンベルク。現在は既に解体されたドイツ アイゼンベルク支部所属のチルドレンであった。10歳の頃に、アイゼンベルク支部の問題が発覚し、解体後ロンドン支部へ引き取られる。当時年齢の近かった現ロンドン支部支部長「バーシヴァル」エレン・ランカスターと共に剣を学んだ。

・コードネーム「ツヴァイ」  
正式秘匿名は「アポトローシス 2.」(アポトローシス ツヴァイ)  
アイゼンベルク支部解体理由となった『プロジェクトアポトローシス』により、特殊な調整を施された二人目の子供。